

夕暮れ時の交通事故防止運動

～ 早めのライト点灯 反射材でライトアップ ライト（右側）注意 ～

1 目的

夕暮れ時から夜間の時間帯に、高齢者を始めとする交通事故が多くなることから、全ての道路利用者の交通安全意識を醸成するとともに、早めのライト点灯、反射材・LEDライトの積極的な活用等について周知徹底を図る。

2 運動の重点

- (1) 早めのライト点灯の推進
- (2) ライトは上向きが基本の周知徹底
- (3) 反射材やLEDライトの活用徹底
- (4) 高齢者の交通事故防止



3 実施事項

運転者は

- (1) 早めのライト点灯を励行しましょう。
- (2) ライトは上向きが基本です。対向車がある場合等状況に応じてこまめにライトを切り替えましょう。
- (3) 夕暮れ時は周囲が見えにくくなるので、スピードを抑え、横断歩行者等を早期に発見しましょう。
- (4) 周囲が暗くなると、運転席から見て右から左へ横断する歩行者を見落としやすいことに気をつけましょう。

歩行者・自転車利用者は

- (1) 交差点や道路横断時の安全確認を徹底し、道路を横断する際は信号を守り、横断歩道等を利用しましょう。
- (2) 道路横断時は、特に横断後半は左側から来る車をもう一度確認しましょう。
- (3) 夜間は明るい目立つ色の服を着用し、反射材やLEDライトを有効に活用するとともに、自転車は早めのライト点灯を励行し、車体側面にも反射材を取り付けましょう。

職域では

- (1) 交通安全講習会を開催するなど、夕暮れ時から夜間の時間帯における交通事故が多くなること、特に、高齢歩行者及び自転車乗用中の交通死亡事故が多いことを周知し、交通事故防止意識の向上を図りましょう。
- (2) 夜間の運転中は進行方向右側にも注意を傾ける必要性を指導しましょう。

自治体・関係機関・団体では

- (1) テレビ、ラジオ、新聞、機関紙（誌）等の各種広報媒体を活用し、本運動の広報啓発を推進しましょう。
- (2) 計画的に高齢者世帯訪問事業を推進し、高齢者に反射材・LEDライトの活用と注意を喚起しましょう。
- (3) 夕暮れ時から夜間にかけての時間帯に、交通監視活動等の横断歩行者保護誘導活動及び広報車活用による広報啓発活動を計画的に推進しましょう。
- (4) 反射材やLEDライトの普及と活用の徹底を図りましょう。

参 考

夕暮れ時の事故防止「ラ・ラ・ラ運動」

- ⑦イトオン～ Light on ～（早めのライト点灯）
- ⑦イトアップ～ Light up ～（目立つ装備・服装）
- ⑦イトケアフル～ Right careful ～（右側注意）

